

「伝える」のその先へ

# 2025年12月期 中間決算説明会

## 株式会社アイフィスジャパン

第31期 第2四半期  
(2025年1月1日~2025年6月30日)  
証券コード 7833

2025年8月15日

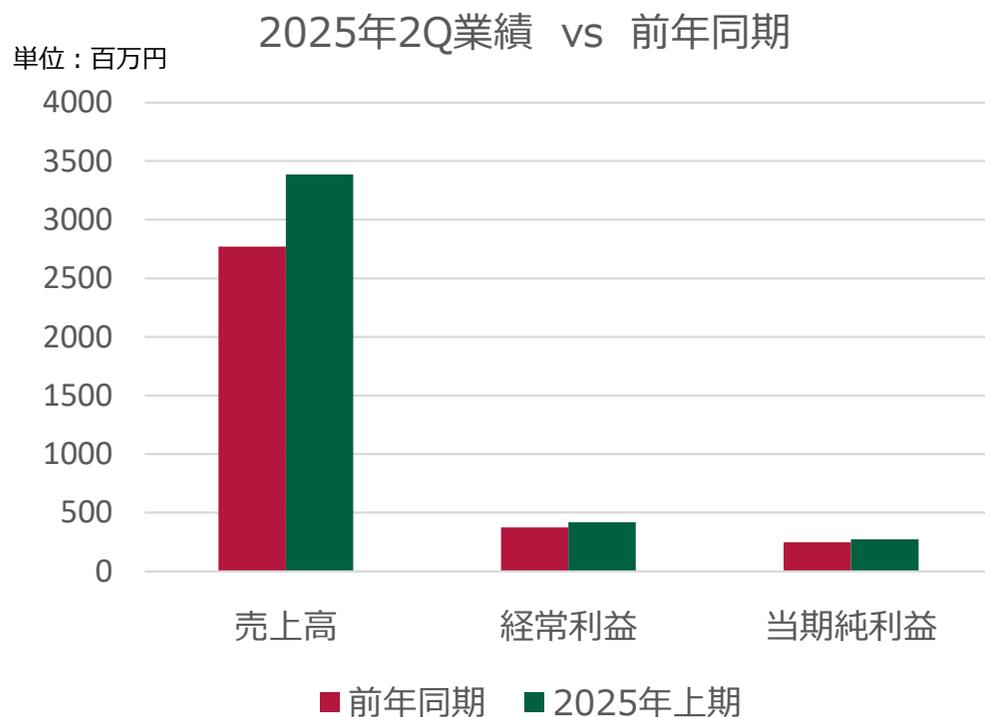
# 目次

---

-  **経営ハイライト**
-  **セグメント別業績**
-  **財務状況**
-  **通期予想**
-  **株主還元**

# 経営ハイライト 2025年12月期 第2四半期

単位：百万円



	前年同期	2025年 2Q 実績	前年同期比 (%)	前年同期差
売上高	2,771	<b>3,385</b>	+ 22.1%	+ 614
経常利益	374	<b>419</b>	+ 12.0%	+ 45
当期純利益	248	<b>272</b>	+ 9.9%	+ 24
ROE (%)	4.5%	<b>4.8%</b>		
EPS (円)	25.8	<b>28.3</b>		

子会社化した株式会社テナイン・コミュニケーションの業績寄与などにより、大幅な増収を達成。

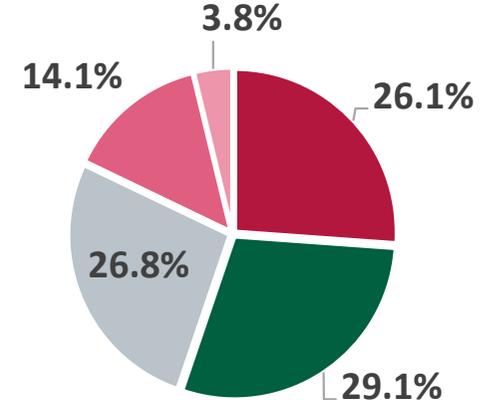


# セグメント別業績

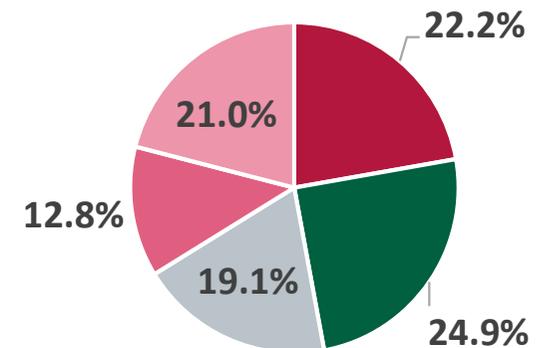
単位：百万円

セグメント	前年同期	2025年2Q実績	前年同期比 (%)	前年同期差
投資情報	724	<b>752</b>	+ 3.8%	28
ドキュメントソリューション	807	<b>842</b>	+ 4.3%	35
ファンドディスクロージャー	742	<b>648</b>	-12.7%	-94
ITソリューション	391	<b>432</b>	+ 10.4%	41
ランゲージソリューション	107	<b>711</b>	+ 566.7%	604

セグメント売上構成比/2024年2Q



セグメント売上構成比/2025年2Q



- ✓ ITソリューション・ドキュメントソリューション・投資情報は順調に拡大、安定的な増収を維持
- ✓ ランゲージソリューションはM&Aにより前年同期比大幅増
- ✗ ファンドディスクロージャー事業は、新NISA需要の反動減



# セグメント別業績 投資情報事業

単位：百万円



	前年同期		2025年2Q実績		前年同期比 (%)	前年同期差
	金額	構成比%	金額	構成比%		
売上	724	26.1%	<b>752</b>	22.2%	<b>+3.8%</b>	28
営業利益	296	52.5%	<b>297</b>	47.4%	<b>+0.3%</b>	1

証券会社向けコンテンツに関する開発案件の増加、連結子会社である株式会社キャピタル・アイが提供する資本市場関係者向けリアルタイムニュース『キャピタルアイ・ニュース』が堅調に推移したことにより、前年同期比で増収となりましたが、将来の案件拡大を見据えた体制強化の費用を計上したことにより、利益は微増にとどまりました。

## <セグメント内主要サービス状況>

- ・コンテンツ/データ提供 ✔ ネット証券向けコンテンツ、キャピタル・アイニュース/データベースが牽引
- ・証券調査レポート作成システム ! 既存顧客、機能改修案件数が想定より少なかった
- ・IFIS SCOPE ! 安定推移



# セグメント別業績 ドキュメントソリューション事業

単位：百万円



	前年同期		2025年2Q実績		前年同期比 (%)	前年同期差
	金額	構成比%	金額	構成比%		
売上	807	29.1%	<b>842</b>	24.9%	<b>+4.3%</b>	35
営業利益	69	12.3%	<b>108</b>	17.3%	<b>+55.9%</b>	39

生命保険関連の印刷サービスは、大口顧客による帳票改訂の時期が下期以降に延期された影響を受け、業績は伸び悩みました。一方、企業年金関連サービスでは、DC運営管理機関向けソリューションの開発案件受注が増加したことにより、前年同期比で増収増益となりました。

## <セグメント内主要サービス状況>

- ・DC（企業向け確定拠出年金）向けソリューション 開発案件受注堅調
- ・保険ドキュメント 大型案件の下期へのズレ
- ・証券/IRドキュメント 想定内の微減トレンド
- ・W2P 見込案件下期に偏重



# セグメント別業績 ファンドディスクロージャー事業

単位：百万円



	前年同期		2025年2Q実績		前年同期比 (%)	前年同期差
	金額	構成比%	金額	構成比%		
売上	742	26.8%	<b>648</b>	19.1%	<b>-12.7%</b>	<b>-94</b>
営業利益	156	27.7%	<b>113</b>	18.1%	<b>-27.4%</b>	<b>-43</b>

投資信託市場の純資産総額は引き続き増加傾向にあるものの、前年度に新NISA制度の影響で拡大した関連印刷需要が当年度は反動減となったことから、前年同期比で減収減益となりました。

## <セグメント内主要サービス状況>

- ・FDOS（金融ドキュメントオーダーシステム） 導入社数増加
- ・投信ドキュメント 新NISA制度の需要反動減



# セグメント別業績 ITソリューション事業

単位：百万円



	前年同期		2025年2Q実績		前年同期比 (%)	前年同期差
	金額	構成比%	金額	構成比%		
売上	391	14.1%	<b>432</b>	12.8%	<b>+10.4%</b>	41
営業利益	33	5.9%	<b>60</b>	9.5%	<b>+79.2%</b>	26

事業会社向けの受託開発を行っているビジネスソリューションの受注は、就業、給与系ソリューション及びGIS (Geographic Information System) が好調に推移し、またVBマイグレーションの駆け込み需要もあり、前年同期比で増収となりました。また、利益面につきましても作業効率の改善により増益となりました。

## <セグメント内主要サービス状況>

- ・受託開発 ✔ 就業、給与ソリューション案件受注が堅調に推移
- ・VBマイグレーション ✔ 駆け込み需要にて増収
- ・SES ✘ リソース調達がボトルネック



# セグメント別業績 ランゲージサービス事業

単位：百万円



	前年同期		2025年2Q実績		前年同期比 (%)	前年同期差
	金額	構成比%	金額	構成比%		
売上	107	3.8%	<b>711</b>	21.0%	<b>+566.7%</b>	604
営業利益	9	1.7%	<b>49</b>	7.7%	<b>+419.8%</b>	39

グローバル企業等に提供している翻訳・通訳サービスは、昨年10月に株式会社テナイン・コミュニケーションが子会社となり、連結範囲の対象となったため、当中間連結累計期間の当該子会社の業績を取込んだ結果、前年同期比で大幅な増収増益となりました。

## <セグメント内主要サービス状況>

- ・通訳 万博含めマーケットニーズは拡大
- ・人材派遣 ニーズは堅調も言語スキルの高い人材の確保が課題
- ・翻訳 生成AI活用拡大の影響に伴い減少



# 財務状況 連結貸借対照表

【単位：百万円】

項目	2024年末	2025年2Q	増減比較
流動資産	5,608	5,563	-45
固定資産	1,364	1,295	-69
資産合計	6,973	6,858	-114
流動負債	927	838	-89
固定負債	375	270	-104
負債合計	1,303	1,109	-194
純資産合計	5,670	5,749	79
総資産	6,973	6,858	-114
自己資本	5,670	5,749	79
自己資本比率 (%)	81.3%	83.8%	2.5%
1株あたり純資産 (円)	588.52	596.76	8.2

自己資本比率  
**83.8%**

流動比率  
**663.4%**

自己資本比率および流動比率の高さは、当社の財務基盤の強固さを示しており、今後の戦略的投資や株主還元に向けた柔軟な対応力を確保しています。

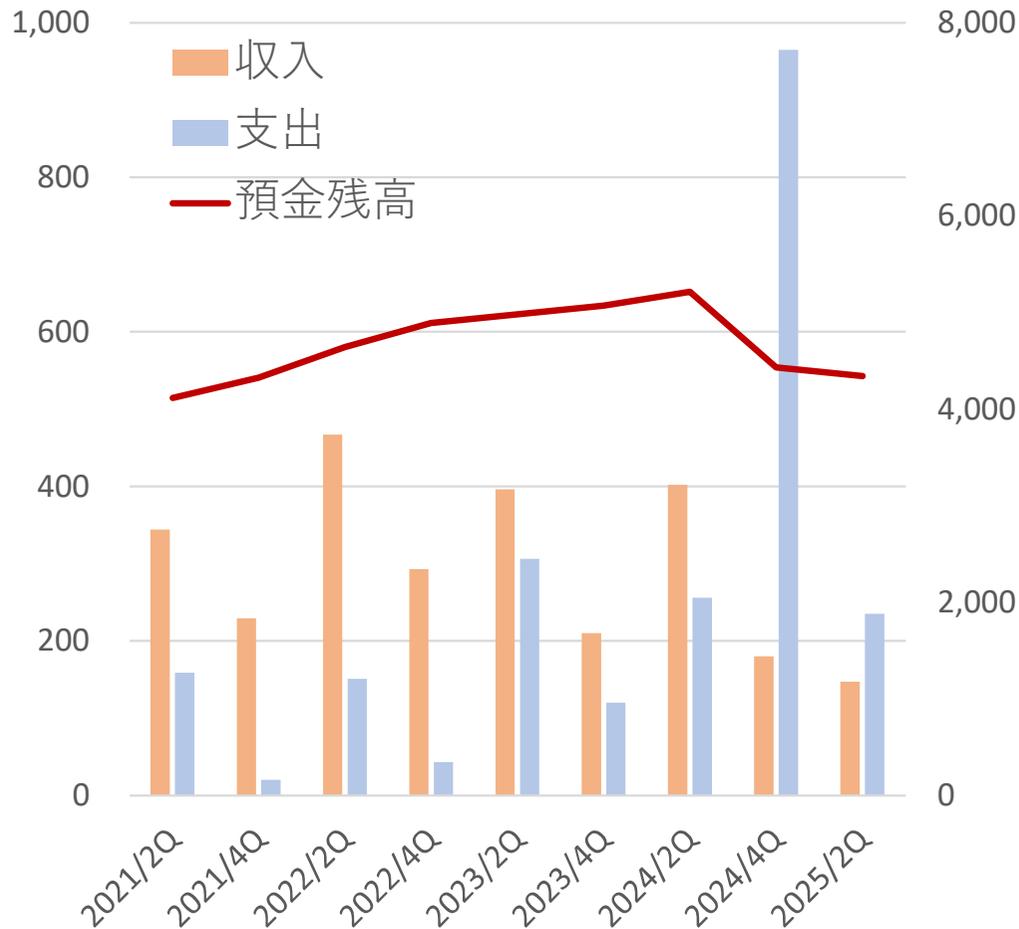


# 財務状況 キャッシュフロー

単位：百万円

単位：百万円

現金及び現金同等物の期末残高推移



	2024年2Q	2025年2Q	増減
営業活動によるCF	402	147	-255
投資活動によるCF	-78	-46	32
財務活動によるCF	-178	-188	-10
現金期末残高	5,216	4,343	-873

## 25年2QCF 主要な内訳

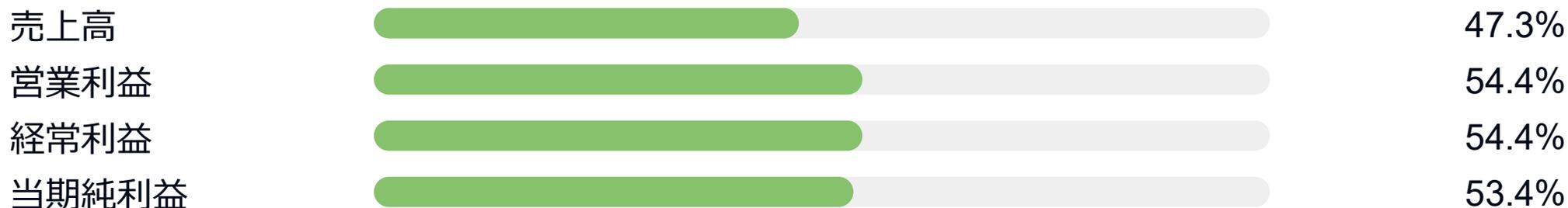
営業CF：	税金等調整前当期純利益	416百万円
	減価償却費	64百万円
	のれん償却額	28百万円
	法人税等の支払額	▲192百万円
	役員退職慰労引当金の減少額	▲120百万円
投資CF：	有形固定資産の取得による支出	▲10百万円
	無形固定資産の取得による支出	▲36百万円
財務CF：	配当金の支払額	▲187百万円



## 通期業績予想

単位：百万円

項目	2024年12月期 (実績)	2025年12月期 (予想)	前期比
売上高(百万円)	5,859	7,150	122%
営業利益(百万円)	677	770	114%
経常利益(百万円)	678	770	114%
当期純利益(百万円)	422	510	121%

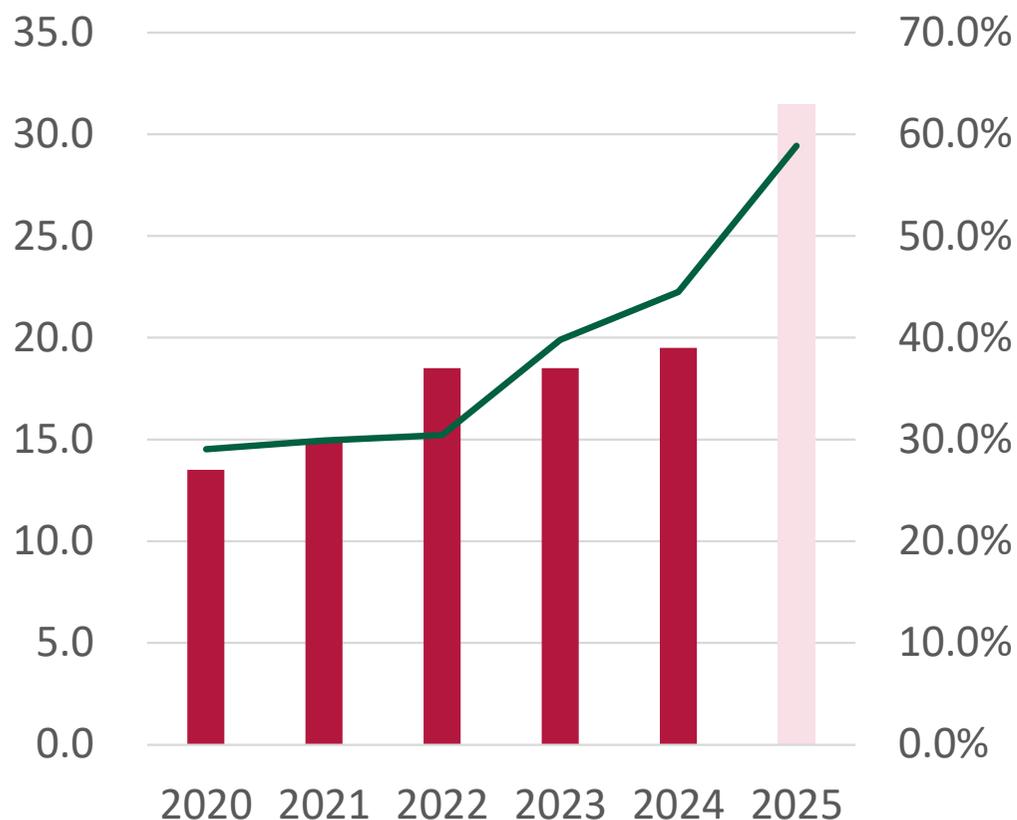




# 株主還元

2025年12月期の年間配当金は、普通配当21.5円に加え30周年記念配当10円、計31.5円を予定。記念配当を含めた配当性向は50%超まで上昇する見込み。

単位：円/株



■ 年間配当金    — 配当性向

\*予想/記念配当10円を含む

2025 配当予想:

**31.5円**

(普通配当21.5円+ 30周年記念配当10円)

---

**ご清聴ありがとうございました。**